

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MGI031-03

会場:201A

時間:5月25日 12:15-12:30

ERGサイエンスセンター：統合解析ツールによる三位一体のジオスペース研究の推進 ERG-Science Center: Development of Integrated Data Analysis System for Geospace Research

三好 由純^{1*}, 関 華奈子¹, 堀 智昭¹, 宮下 幸長¹, 瀬川 朋紀¹, ERGサイエンスセンタータスクチーム¹
Yoshizumi Miyoshi^{1*}, Kanako Seki¹, Tomoaki Hori¹, Yukinaga Miyashita¹, Tomonori Segawa¹, ERG-Science Center Task Team¹

¹ 名古屋大学太陽地球環境研究所

¹STEL, Nagoya University

太陽活動極大期に頻発する宇宙嵐は、太陽から地球上層大気までの広い範囲で領域間相互作用が強まることにより生じる大規模な宇宙環境変動現象である。

次期太陽活動極大期に向けて、国際的には、ILWS(International Living With a Star)計画のもとで、米国のRBSPを含む諸衛星計画が2012年頃の打ち上げを目指して進んでおり、国内では、衛星観測、地上観測、およびデータ解析・モデリング・理論の三位一体の密接な共同を組み込んだERG衛星計画の検討が進んでいる。ERG計画においては、多点観測で得られた多様な観測データを、数値モデルを介して結合する研究手法の確立が本質的となるため、ERGサイエンスセンターにおいては、地上観測、衛星観測、数値実験をつなぐ実証型モデルの構築とともに、異なるデータを同じプラットフォームで効率的に解析可能な総合解析ツールの開発が求められている。このサイエンスセンター機能のうち、私たちはこれまでに、関連する地上観測データや数値モデル出力を、いかに既存の衛星データ解析ツールと同じプラットフォームで解析可能にするかの検討を行ってきた。本講演では、統合解析ツールのベータ版開発と、関連メタ情報付きのデータベースおよびwebツールの作成の取り組みについて紹介する。

キーワード: ERGプロジェクト, 統合データ解析, メタデータ付きデータ

Keywords: ERG project, integrated data analysis, meta data